

シースタイル調査

不動産関連の比較査定調べた。

サイト「スマイスター」それによると、注文住

を運営するシースタイル 宅で和

(東京都中央区、川合大 室を作

無社長)は4月24日の った人

「畳の日」(全国畳産業 は88・

振興会制定)に合わせて 3%と約9割に達し、和

同サイトを利用した20歳 室がある家を選んだまた

以上の男女1041人を は建てた理由では「落ち

対象に「和室」について 着く」(48・1%)と 「和室がある家を選ぶか

「畳が好き」(35%)、?と聞いたところ「は 0%」が最多だった。

「ごろ寝ができる」(31%)が半分 「重い物をおくと畳に跡

・4%」がトップ3。 を占め、「気にしない」(24

建売受託、戸建て賃貸、 (30・6%)、「いいえ」(19・4

約9割が新居に和室

「落ち着く」や「畳が好き」で支持集める

「和室

があつて不便だったこ 「和室がない家を選ん

ンション・アパートの居と」は、「特にない」だ理由」では、「必要性

住者に自宅を選ぶときに (33・3%)を抜いて を感じない」が60・2%

「畳が傷みやすい」(43)で最も多かった。